

海域WGの経過報告・今後の予定

環境省
北海道

1 海域WGの経過報告

- ・ 計画に位置付けている調査・モニタリングを含め、計画の推進状況を把握するため定期報告書を作成、公表。(MLにより委員の意見聴取)
- ・ 平成21年度は、委員による緊急の検討課題がなかったため、会議は未開催。

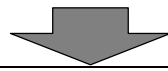
2 海域WGの今後の予定

(1) 多利用型統合的海域管理計画のフォロー知床世界自然遺産地域多利用型統合的海域管理計画(抄)

4 管理体制と運用

(1) 計画の推進管理

- ・ この計画の目的を達成するため、知床に係る各種制度や措置等を所管する環境省や北海道をはじめとする関係行政機関、漁業協同組合などの関係団体及び試験研究機関等が、相互の密接な連携協力のもと、それぞれが取り組んでいる遺産地域の海洋生態系の保全や安定的な漁業の営みなどに係る保護管理措置等を推進していくとともに、それらに係る人材の育成を図っていく。
- ・ 各種措置の結果など計画の推進状況については、知床世界自然遺産地域科学委員会及び知床世界自然遺産地域連絡会議への報告や環境省のウェブサイト、世界遺産センターや羅臼ビジターセンター等を通じて情報の公開と共有化を図る。
- ・ 本計画の適切な推進のため必要に応じ知床世界自然遺産地域科学委員会から助言を得るものとする。



この計画のフォローのためには、計画に位置付けている調査・モニタリングを含め、計画の推進状況を把握する必要がある

(2) 計画の見直し

- ・ 海域管理計画の期間は平成24年度までであり、平成23年度から計画の見直しに着手し、必要に応じ所要の変更をする。(その後、概ね5年ごとに見直し)